

「美白化粧品研究開発のトレンドと最新技術」

2018年1月26日(金) 13時～17時 (受付 12時40分)

◆会場：アルカディア市ヶ谷・私学会館

(JR、東京メトロ・有楽町線・南北線、都営新宿線、市ヶ谷駅から徒歩2分)

東京都千代田区九段北4-2-25 TEL03-3261-9921

◆参加費：18,000円(税込) ◆予稿集：受付にて配布いたします。

◆申込先：技術教育出版社：〒166-0015 東京都杉並区成田東3-3-14 ニックハイビル106

Tel/03(5913)8548 : Fax/03(5913)8549

◆開催のねらい

美白化粧品の研究開発のコンセプトとしては、

「メラニン産生を抑制する(メラニン産生の最下流チロシナーゼ活性阻害作用、チロシナーゼの分解と成熟化の抑制。メラニン産生シグナル)」「メラニン色素の移送を制御する」「メラニン色素の分解を制御する」などがあげられる。本講演会では、美白化粧品のオーバービューとトレンド、最新技術を解説する。

◆プログラム(講演概要)

1、13時～13時50分

「美白研究のオーバービューと美白化粧品に配合されたメラニン生成抑制剤の研究開発とその作用メカニズム」
岡山理科大学 安藤秀哉

メラニン生成抑制、メラノソーム移送制御、メラニン排泄促進など従来の美白メカニズムに加え、線維芽細胞を介したメラニン生成制御やメラノソーム分解など最新の美白研究動向を紹介。

2、13時55分～14時35分

「メラニン生成酵素チロシナーゼをターゲットとした美白コンセプト」

日本精化 仁木洋子

美白有効成分の中心であるチロシナーゼをターゲットとした既存美白剤の詳細に加え、表皮細胞や翻訳後修飾による制御など最新のチロシナーゼ関連研究動向を紹介。

3、14時40分～15時20分

「メラノサイト内のメラノソーム輸送阻害をコンセプトとする美白アプローチ」

成和化成 勝山雄志

メラノサイト内でのメラノソーム輸送阻害がもたらす美白効果について、メラノソーム輸送阻害成分による実例を交えて紹介する。

4、15時30分～16時10分

「TXCを含む α -ゲル製剤化技術と美白化粧品の開発」

シャネル化粧品技術開発研究所 宮本雅義

両親媒性美白有効成分(TXC)が形成する特異的な自己組織体の構造解析および皮膚浸透性との関係についての考察に関して述べる。

5、16時15分～17時

「皮膚科学の知見をベースにした美白化粧品のコンセプト構築と研究開発」

東京工科大学 正木 仁

美白コンセプトとして細胞内抗酸化システム制御の重要性をメラノソームのケラチノサイトへの移送に焦点を当てて解説する。

申込書	美白化粧品研究開発のトレンドと最新技術
社名	
所属	
氏名(ふりがな)	
住所	〒
FAX	TEL :
e-mail	

お申し込み：FAX：03-5913-8549

「お支払予定日」 月 日

「申し込み締切日：1月23日(火)ただし定員になり次第締め切り」

「お振込みは、当社より、請求書、聴講券、地図が届いた後にお手続きをお願いいたします。

振込み手数料はご負担下さい。」

<http://www.kbsweb.org/Gijyutukyoku/>